

いしおか

# 市議会だより



第1回臨時会

一般会計補正予算を可決  
新年度予算Q&A

3ページ  
4~9ページ

第1回定例会

議員定数が24人に

次回一般選挙から

2ページ

第24号

請願・陳情の概要と審査結果  
常任委員会の活動

10~11ページ  
12ページ

ぎかい  
広報紙

平成22年6月1日発行



## 次回一般選挙から

## 議員定数（現行26人）が24人になります

2月から3月にかけて開催されました第1回定例会において、議員提出議案第1号「石岡市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例を制定することについて」が議員23人の連名で提出されました。

その提案理由は、「地方が大変厳しい財政運営を強いられる中、執行部においては、行財政改革大綱に基づく行財政改革の推進や、定員適正化計画に基づく職員数の削減に取り組んでおり、議会としても、現下の厳しい社会状況を踏まえ、行財政改革の一翼を担う議会自らが、なお一層の減量化を図ることが必要であるから。」というものです。

討論では、「石岡市は面積が広く、住民の要望を議会に反映させるためにも、議員定数を削減しているのか。また、市民

からは定数削減ばかりでなく、議員報酬の削減も大きく言われており、私はあくまでも議員の議席を大事に、この議席のためにはしっかりと議員の仕事をした」と、反対

の意見が出ましたが、採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

この結果、次回の石岡市議会議員一般選挙から、議員定数は、現行の26人から24人になります。

## ●新年度予算●

また、今期定例会では「平成22年度石岡市一般会計予算」をはじめとした各会計の新年度予算など計35議案が、市当局から提出されました。（左ページ参照）

「平成22年度石岡市一般会計予算」は歳入歳出それぞれ277億400万円と、21年度より11億

8800万円ほど増額されています。この主な要因は、22年度に「子ども手当」として支給する経費10億4247万円が計上されたためです。その他、新たに「中心市街地活性化事業（テナントミックス事業）」「企業誘致推進事業」「石岡駅周辺整備基本設計業務委託料」。東小学校の「校舎建設工事」、柿岡中学校の「実施設計委託料」などが予算に計上されました。

今期定例会は、下記に示すとおり、本会議を開催するための定足数（13人）を欠いたことで、実質的な開催が18日のみとなりましたが、各議案については常任委員会での調査などを活用し、十分に内容を確認しました。（4～9ページ参照）それらを踏まえ、提出された議案等についてはいずれも原案のとおり可決（適任）としました。

## 平成22年度石岡市各会計の歳入歳出予算額

| 会 計 名         | 歳入歳出予算額      |
|---------------|--------------|
| 一 般 会 計       | 277億 400万円   |
| 授 産 所 特 別 会 計 | 2,685万2千円    |
| 国民健康保険特別会計    | 90億6,300万円   |
| 簡易水道事業特別会計    | 2,855万8千円    |
| 下水道事業特別会計     | 24億4,853万9千円 |
| 駐 車 場 特 別 会 計 | 1,827万4千円    |
| 老人保健特別会計      | 301万7千円      |
| 農業集落排水事業特別会計  | 3億2,363万1千円  |
| 霊園事業特別会計      | 1,954万9千円    |
| 介護保険特別会計      | 50億4,096万6千円 |
| 介護サービス事業特別会計  | 2億9,057万8千円  |
| 後期高齢者医療特別会計   | 6億4,738万6千円  |
| 水道事業会計（支出）    | 8億4,082万4千円  |

## 第1回定例会日程と当日の本会議（委員会）の状況

| 月 日 曜   | 予 定 案 件         | 本会議（委員会）の状況              | 備 考                                                                                                                             |
|---------|-----------------|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2月23日 火 | 開会・会期の決定・議案上程   | 開会・会期の決定・議長不信任案の動議提出（可決） | ※会議の途中、定足数（13人）を欠いたため延会                                                                                                         |
| 3月 1日 月 | 一般質問①           | 議長辞職勧告決議案の動議提出（可決）       | ※会議の途中、定足数を欠いたため延会                                                                                                              |
| 2日 火    | 一般質問②           | 未開催                      | ※開議時刻に出席議員が定足数に達せず延会                                                                                                            |
| 3日 水    | 一般質問③           | 未開催                      | ※開議時刻に出席議員が定足数に達せず延会                                                                                                            |
| 4日 木    | 議案質疑            | 未開催                      | ※開議時刻に出席議員が定足数に達せず延会                                                                                                            |
| 5日 金    | 予算特別委員会（総務企画所管） | 総務企画委員会が所管事務の調査を実施。      | ※当初、予算特別委員会を設置し、新年度予算の審査を行う予定であったが、本会議に諮ることができず、設置を見送った。そのような状況の下、限られた会期の中で効率的な議案審査を行うため、事前に各常任委員会が、所管事務調査の中で市長提出議案の調査を行うこととした。 |
| 8日 月    | 予算特別委員会（市民経済所管） | 市民経済委員会が所管事務の調査を実施。      |                                                                                                                                 |
| 9日 火    | 予算特別委員会（教育福祉所管） | 教育福祉委員会が所管事務の調査を実施。      |                                                                                                                                 |
| 11日 木   | 予算特別委員会（都市建設所管） | 都市建設委員会が所管事務の調査を実施。      |                                                                                                                                 |
| 12日 金   | 予算特別委員会（総括）     | 休 会                      |                                                                                                                                 |
| 18日 木   | 議案の採決・閉会        | 議案の上程・一般質問・議案質疑・議案の採決・閉会 |                                                                                                                                 |

## 第1回臨時会

# 一般会計補正予算を可決

2月15日に開催された第1回臨時会では、市長から3議案が提出されました。（※下記参照）

平成21年度石岡市一般会計・介護サービス事業特別会計補正予算については、国の第2次補正予算が国会で成立したことで、緊急経済対策措置として「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」が1億7980万5000円交付されることから、今回の補正予算への計上となったものです。

主な歳出予算の内容は、学校・公民館など公共施設を対象としたトイレ洋式化改修工事、フラワーパークの物産直売所の建物間を結ぶ雨よけ通路の整備、特別養護老人

ホーム「のぞみ」へのスプリンクラー整備工事、また、一般市道整備事業（単独）に8000万円が計上されましたが、これは比較的小規模な道路改修・補修等を行うものです。

併せて、今回の臨時会では、空席となっている副市長について、市の企画部長を務める田口賢寿氏を選任するための同意を求める議案が提出されました。

副市長の選任理由について、市長は答弁の中で「現在、非常に不明瞭な経済状況下で、企画部長を務めていることから財政に明るく、そういう部分で非常に安心感を持つことができ、また、何年も石岡市の行政を担った実績もあり、これらの点から最適任と判断した。」と答えました。

採決では全会一致で、補正予算については原案のとおり可決、副市長の選任については同意をしました。

## 市長・議員提出議案の審査結果

**第1回臨時会** \*第1回臨時会（2月15日）で審査した市長提出議案の概要と結果は次のとおりです。

|        |                                |      |
|--------|--------------------------------|------|
| 議案第 1号 | 平成21年度石岡市一般会計補正予算（第6号）         | 原案可決 |
| 議案第 2号 | 平成21年度石岡市介護サービス事業特別会計補正予算（第2号） | 原案可決 |
| 議案第 3号 | 副市長の選任につき同意を求めることについて（田口 賢寿 氏） | 同 意  |

**第1回定例会** \*第1回定例会（2月23日～3月18日）で審査した市長・議員提出議案の概要と結果は次のとおりです。

|            |                                                      |      |
|------------|------------------------------------------------------|------|
| 議案第 4号     | 平成22年度石岡市一般会計予算                                      | 原案可決 |
| 議案第 5号     | 平成22年度石岡市授産所特別会計予算                                   | 原案可決 |
| 議案第 6号     | 平成22年度石岡市国民健康保険特別会計予算                                | 原案可決 |
| 議案第 7号     | 平成22年度石岡市簡易水道事業特別会計予算                                | 原案可決 |
| 議案第 8号     | 平成22年度石岡市下水道事業特別会計予算                                 | 原案可決 |
| 議案第 9号     | 平成22年度石岡市駐車場特別会計予算                                   | 原案可決 |
| 議案第10号     | 平成22年度石岡市老人保健特別会計予算                                  | 原案可決 |
| 議案第11号     | 平成22年度石岡市農業集落排水事業特別会計予算                              | 原案可決 |
| 議案第12号     | 平成22年度石岡市霊園事業特別会計予算                                  | 原案可決 |
| 議案第13号     | 平成22年度石岡市介護保険特別会計予算                                  | 原案可決 |
| 議案第14号     | 平成22年度石岡市介護サービス事業特別会計予算                              | 原案可決 |
| 議案第15号     | 平成22年度石岡市後期高齢者医療特別会計予算                               | 原案可決 |
| 議案第16号     | 平成22年度石岡市水道事業会計予算                                    | 原案可決 |
| 議案第17号     | 平成21年度石岡市一般会計補正予算（第7号）                               | 原案可決 |
| 議案第18号     | 平成21年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）                         | 原案可決 |
| 議案第19号     | 平成21年度石岡市下水道事業特別会計補正予算（第3号）                          | 原案可決 |
| 議案第20号     | 平成21年度石岡市駐車場特別会計補正予算（第1号）                            | 原案可決 |
| 議案第21号     | 平成21年度石岡市老人保健特別会計補正予算（第3号）                           | 原案可決 |
| 議案第22号     | 平成21年度石岡市農業集落排水事業特別会計補正予算（第4号）                       | 原案可決 |
| 議案第23号     | 平成21年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第4号）                           | 原案可決 |
| 議案第24号     | 平成21年度石岡市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）                        | 原案可決 |
| 議案第25号     | 平成21年度石岡市水道事業会計補正予算（第3号）                             | 原案可決 |
| 議案第26号     | 石岡市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて               | 原案可決 |
| 議案第27号     | 石岡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を制定することについて                    | 原案可決 |
| 議案第28号     | 石岡市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて                | 原案可決 |
| 議案第29号     | 石岡市保育所条例の一部を改正する条例を制定することについて                        | 原案可決 |
| 議案第30号     | 石岡市地域子育て支援センター条例を制定することについて                          | 原案可決 |
| 議案第31号     | 石岡市消防団条例の一部を改正する条例を制定することについて                        | 原案可決 |
| 議案第32号     | 石岡市火災予防条例の一部を改正する条例を制定することについて                       | 原案可決 |
| 議案第33号     | 市道の認定について                                            | 原案可決 |
| 議案第34号     | 平成21年度石岡市一般会計補正予算（第8号）                               | 原案可決 |
| 議案第35号     | 石岡市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の臨時特例に関する条例を制定することについて   | 原案可決 |
| 議案第36号     | 石岡市教育長の給与、勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例の臨時特例に関する条例を制定することについて | 原案可決 |
| 諮問第 1号     | 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（永田 弘見 氏）                | 適 任  |
| 諮問第 2号     | 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（中村 俊三 氏）                | 適 任  |
| 議員提出議案第 1号 | 石岡市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例を制定することについて                | 原案可決 |

# 新年度予算

\*\*\*\*\*



平成22年度の各会計予算について、各常任委員会では次のような質疑が行われました。

## 総務企画委員会

**Q** 市長の選挙公約、元  
気いしおかプロジェクト  
の個々の部分について、  
予算化されているものと、  
そうでないものがあるが、  
予算編成方針はどのよう  
になっているのか。

**A** 政策公約については、  
任期中を期間としてとら  
えた中で、実現に向けた  
十分な議論は必要ですが、  
着実に実現するという考  
えに変わりはありません。  
今回予算化に至らなかつ  
たものについても、内部  
的には大いに議論をして  
います。

**Q** 財政推計の中で、市  
税は100億円程度でず  
つと推移しているが、果  
たして維持していけるの  
か。

**A** 今後の税収について  
法人市民税の減、固定資  
産税については3年毎の  
評価替え、市民税につい  
ては微増とみており、ト

ータルとして100億円  
前後であり伸びないと  
見込みます。

**Q** 普通会計において、  
平成23年度と24年度の借  
入見込み額が大幅に増加  
している理由は。

**A** 合併関連の道路整備  
事業を平成24年度まで見  
込んでいます。また、現  
在実施中の東小学校の改  
築事業は、平成21年度か  
ら23年度が事業期間であ  
り、さらに、柿岡中学校  
の校舍改築事業を前倒し  
で23年度から25年度の3  
か年で実施します。そう  
した理由により、特に平  
成23年度・24年度が大き  
な数字となります。

**Q** 乗合いタクシー利用  
者アンケートを見ると、  
70歳を超える方の利用が  
7割、利用目的のほとん  
どが通院である。乗合い  
タクシー運行事業補助金  
の目的はまち中への来街  
機会を増やし商工業の活  
性化を図ることとなつて  
いるが、目的に対する費

用対効果の検証はしてい  
るのか。

**A** 乗合いタクシー運行  
事業については、中心市  
街地への誘客と併せ、交  
通不便地域の解消、高齢  
者の方の足の確保という  
面もあります。平成22年  
度については、中心市街  
地活性化基本計画の中で、  
農産物直売所や地産地消  
レストランの設置等を予  
定するなど、多くの方に  
乗り合いタクシーを利用  
し、中心市街地に足を運  
んでいただけることを考  
えています。

**Q** 市民便利帳の翻訳の  
ための予算について、こ  
れは何か国語に翻訳する  
のか。

**A** 英語を含む6か国語  
から選択して、4か国語  
に翻訳する予定です。

**Q** かしてつ跡地バス専  
用道化事業(BRT事業)  
について、かしてつ沿線  
地域公共交通戦略会議の  
中で色々な事が決められ



ているが、議会の代表が  
メンバーに加わっていな  
いことから、議会の意見  
が反映されない。議会の  
意見、委員会の意見を、  
どのように反映させてい  
くのか。

**A** 戦略会議の趣旨は今  
回のBRT事業に関する  
補助の窓口の意味合いで  
スタートしており、利用  
者の意見を反映させるた  
めの議題を扱っています。  
議会の中で審議してい  
た結果を、行政の立  
場で戦略会議に報告し、  
意見を反映させるよう取  
り組みます。

**Q** 電算業務委託料の中

に内部情報系次期システ  
ムコンサル委託が計上さ  
れているが、この内容は  
どういうものか。

**A** 石岡市のシステムは、  
1社独占の※1ベンダーロ  
ックイン状態になってい  
ますので、これを解消し、  
競争性のあるシステムを  
取り入れるための基盤を  
造る事業です。

**Q** 国勢調査について、  
個人の家庭の中に入る調  
査は、非常に難しくなつ  
ていると聞いているが、  
調査員に負担をかけずに  
スムーズな調査が行える  
のか。

**A** 本年10月1日基準で  
国勢調査が行われます。  
国において、調査方法の  
見直しが進められており、  
調査票の封入方式、郵送  
提出方式等制度の改正が  
されている状況ですので、  
説明会等で周知していき  
ます。

**Q** 新政権によって高校  
の授業料が無料化される

※1 ベンダーロックイン：システムを供給するメーカーが1社に限定された状態で、ベンダー(システムの開発業者)主導でシステム開発が行われた結果、他ベンダーのシステムへの乗り換えが困難になる状況のこと。そのため、市場の競争による恩恵が十分に受けられず、高コスト構造になる可能性がある。



が、それに伴い石岡市奨学金（青木奨学金）が予算化されていない。奨学金を受けている家庭は、既に授業料免除を受けており、奨学金は高校生活でかかる諸々の経費で役立っている。予算編成にあたりどのような議論をしたのか

**A** 国の制度によって、石岡市奨学金の趣旨は達成されることとなります。今後、基金の趣旨を生かすような新たな制度設計をするということで、今回は見送りという判断をしました。

**Q** 区長・協力員関係経費について

**A** 現在、298人の方に区長をお願いし、基本額と世帯割額の積算で手当てを支給しています。協力員は1100人を見込んでおり、世帯割額のみの支出となります。

**Q** 区運営補助金とは、どういった運営をするた

めの補助金か。

**A** 旧八郷地区に対する補助金で、合併以前からの継続です。内容は、行政に頼らず地域の環境整備を、地域の方々が行う際の原材料費等として支給するというものです。

**Q** 地域防災訓練の計画は。

**A** 平成21年度は、12月に旧石岡の元真地地区の方々を対象に行いました。旧八郷は、3月に片野地区・横町上地区・下地区の方々を対象に行います。22年度についても、それぞれ1か所ずつ実施する予定です。

**Q** 税や保険料等を滞納し、かつ、多重債務で苦しんでいる方々に対する相談窓口のようなものは設けているのか。

**A** 市税等について、払いたくても払えない世帯が多数あることは把握しています。当市では毎週

土曜日に相談窓口を設けており、そのような方が一番いい方法が取れるよう相談業務を行っています。

### 教育福祉委員会

**Q** 各学校が特色ある授業を展開するために予算を計上する、学校いきいきプラン推進事業の内容と、今後の取り組みについて。

**A** 各学校から年間の事業計画を提出してもらい、学校独自に優先順位を付け、その事業内容に基づき、各学校へ予算を配当します。これまでの主な事業内容は、農業実習体験・国際交流・地域の学習などです。

各学校の特色を生かすため、特に事業内容を限定していない状況なので、今後も、そのような形で続けていきたいと考えます。

**Q** 放課後子ども教室推進事業を実施している学校名、及び参加児童数について。また今後実施する予定の学校があるのか。

**A** 放課後子ども教室推進事業は、現在、吉生小・恋瀬小・葦穂小・小幡小の4校で実施しています。参加児童数について、吉生小は55人、恋瀬小は54人、葦穂小は34人、小幡小は47人、合計で190人が参加しており、参加率は48%です。

当市では、学童保育事業を優先し、学童保育の希望者が10人に満たない学校で、放課後子ども教室を設置しています。よって市内19校でいずれかの事業を行っていることから、現段階では、この4校で引き続き放課後子ども教室を実施していきます。

**Q** 中央図書館管理運営経費の図書購入費1612万9000円で、どのような種類の図書を何冊ぐらい購入する予定なのか。さらに、読書普及事業として、どのような事業を実施する予定なのか。

**A** 図書購入の種類及び冊数は、一般図書約5000冊、児童図書約2000冊、参考図書約1000冊、郷土資料約500冊、紙芝居約100冊、大活字本約1250冊の合計約8500冊を予定しています。読書普及事業としては、主に大人向け・児童向けの講演会、子ども向けの読み聞かせ講座、児童を対象とした人形劇を実施する予定です。また、ボランティアの協力によるお話を引き続き開催します。

**Q** 発掘調査経費について、発掘調査の場所・調査に係る作業員の人数、またその調査内容と今後の計画について。

**A** 発掘調査の主な場所は、八郷地区の瓦塚窯



跡です。調査に係る作業員の人数は、5人で年間50日を予定しています。また、出土した遺物の整理作業として、3人で年間100日を予定しています。その他、開発行為・防火水槽設置に伴う発掘調査、遺物の整理作業も予定しています。

瓦塚窯跡発掘調査は、平成20年から6か年計画で進めています。窯跡の基礎調査及び確認調査を平成20年から23年の4か年で、24年から25年の2か年で範囲の確認・総合整理・報告書の刊行・史跡の整備計画の策定をする予定です。

**Q** 語学指導事業について、英語指導助手は、どのように選考しているのか。

**A** 英語指導助手派遣会社と契約しています。その派遣会社へ選考要件として、①英語が母国語であること、②子供とのコミュニケーションがとれること、③特に、小学校では、子供と触れ合いながら、子供と楽しく授業ができること、以上の点を満たす方を選考するよう指示しています。今年度は、全て英語を母国語としている、英語圏の方を配置しています。

**Q** イベント広場管理経費の中で、広場フェンス改修事業2300万円が計上されているが、これはどの場所にどのぐらいの大きさのものを造るのか。

**A** 中央図書館の向かい側にあるイベント広場の敷地に、現在、波トタンの塀が設置されています



が、このフェンスの改修工事です。外周約800メートルで、通路部分・民家の塀を除くと約650メートルになります。高さ約1・8メートルのスチール製の目隠しフェンスのような形で考えています。

**Q** 指定文化財等保存事業補助金の内容は。

**A** 指定文化財等保存事業補助金の内訳は以下の4点です。①指定無形民俗文化財の補助金、②文化財の防災設備補助金、③市指定文化財、国分寺千手院山門の屋根のふき

替え工事に伴う補助金、④市指定文化財、高浜神社本殿の茅葺き屋根のふき替え工事に伴う補助金です。

**Q** 各種スポーツイベントを開催するための経費として440万円が計上されているが、どのようなイベントを計画しているのか。

**A** 平成21年度は、第3回石岡つくばねマラソン大会・ターゲットバードゴルフ大会・ソフトバレー大会・講演会として野球教室の4つの事業を実施しました。平成22年度は、最終的には実行委員会で決定しますが、石岡つくばねマラソン大会、及び講演会を予定しています。

**Q** 障害幼児教育相談員報酬について、この人数と、どの学校に配置されているのか。

**A** 障害幼児教育相談員2名は、府中小学校に「ひ

まわり教室」を設けて、市内の就学時前の幼児で情緒・言葉等に心配のある幼児を対象に教育相談や指導を行っています。

**Q** 心の教室相談員配置事業ということで、生徒のストレス緩和のための相談員を4校におくというのだが、4校というのはどの学校か。

**A** 中学校は全部で8校ありますが、県からスクールカウンセラーが4校に配属されています。このスクールカウンセラーが配属されていない学校4校に4名の心の教室相談員を配置して、ストレス緩和のための相談活動を行っています。

**Q** 実施計画に基づき、平成21年度に柿岡中学校校舎改築の基本構想委託の予算を計上したと思うが、今回、平成22年度に、実施設計委託の予算が計上されている。この基本構想が、現在どのようになっているのか。また実

施設計に向けて、今の校舎建設をどのように考えているのか。

**A** 柿岡中学校の改築事業に伴う基本構想として、平成21年度に予算措置をしました。が、有明中学校校舎の耐震化の問題が絡み、今年度、基本構想を立てることが、時間的にできなくなりました。このため現在は、平成22年度に、基本・実施設計として発注していきたいと考えています。

実施設計に向けての校舎建築の考え方については、地域の皆様の合意がなければ統合は難しいことから、現段階では柿岡中学校の改築事業として取り組んでいる状況です。ただし、統合計画審議会の答申で有明中・柿岡中・八郷南中の3校で統合する案が示されていますので、そのことも含めた基本・実施設計の策定を考えています。場所は、柿岡中の改築事業になりますので、現在の校舎の敷地を考えています。

**Q** 放課後児童対策事業で実施している学童保育について、現在指導員は何名で、何校に配置されているのか。また現在の人数で指導員は足りているのか。

**A** 平成21年11月1日現在、指導員は86名で、15校20教室に配置しています。

現在のところ、最低の人数で行っているわけではなく、通常1クラス4人体制で行っています。ただし大規模校の場合には、人数の状況に合わせて増員し、対応しています。

指導員の確保は困難なことであり、年間を通して広報等により周知しています。

**Q** 学区審議会委員報酬について、学区審議会委員何名で構成され、また、審議会は開催されたのか。

**A** 学区審議会は委員20名以内をもって組織して



おり、市立小中学校長・PTAの役員・学識経験者をもって構成しています。平成21年度はこれまでに1回開催し、現在の統合の進捗等も含め、今後の統合と合わせてどのように検討していくかを審議しました。

**Q 石岡運動公園維持管理経費の体育館床改修工事について、どのように床を改修するのか。また、工事を発注してから実際に体育館が使用できるまでのどのくらいの期間を要するのか。**

**A 石岡運動公園体育館**



は建築後、約20年経過し、床板が多少反り上がった

り、板そのものが破損している状況です。そういう破損箇所を一部改修する工事です。運動公園体育館は6か月先まで予約ができる制度をとっているため、ある程度期間を設けないと工事ができません。そのため、来年の1月下旬から3月上旬の1か月半程度の期間を予定して工事をしたいと考えています。

**Q 就労できずに生活保護を受けている方の当市における人数及び支給金額について。**

**A** 平成22年2月末現在で、世帯数が543世帯で、人数では711人となっています。支給金額は、平成22年1月末現在で10億4996万6511円です。

**Q 母子自立支援事業の母子自立支援員、並びに家庭相談事業の家庭相談員の仕事の内容について、**

また、どこにこの方々が配置されているのか。

**A** 母子自立支援員は母子家庭や寡婦の方の各種相談に応じたり、その自立に必要な指導・職業能力の向上・求職活動に関する支援業務を行っています。

家庭相談員は、福祉事務所が行う家庭児童福祉に関する業務のうち、専門的な技術が必要とする業務を行っています。業務内容は、非行・虐待による登校拒否や障害などの専門的な指導や相談にあたっています。

母子自立支援員並びに家庭相談員は、いずれも保健福祉部こども福祉課内の家庭児童相談室に配置されています。

**Q 高齢者等支援事業の敬老会事業委託料について。また、敬老会はどのような形態で、市内何か所で行っているのか。さらに75歳以上の高齢者は何人ぐらいで、参加者はどのくらいになるのか。**

**A** 敬老会は、石岡地区では9か所、八郷地区でも9か所で行っています。75歳以上の対象者は石岡地区5817人、八郷地区4336人、合計1万1533人です。参加率は記念品のみを受け取られた方を含めると約95%となります。

**Q 現在、石岡地方広域シルバー人材センターに登録されている方は何人いるのか。**

**A** 正会員の団体として1095団体、賛助会員が817団体です。会員数は1160人です。

**Q 子ども手当経費として10億4247万円が計上されている。平成22年度から支給されると思うが、いつ頃から支給されるのか。また、対象者数について全対象者数、及び児童手当に該当する子どもを除いた場合の対象者数は。**

**A** 子ども手当の支給日

## 市民経済委員会

います。対象人数は、300人を予定し予算を計上しています。平成21年度の実績は、276人です。

**Q 安全・安心まちづくり推進事業について、駅前等に設置を予定している6台の防犯カメラは、どこに設置するのか。**

**A** 高浜駅に1台、石岡駅の西口、東口、また駐輪場（3か所）に各1台ずつ設置する予定です。

**Q 街路灯・防犯灯事業について、LED化の現状と22年度の補助金についての考え方は。**

**A** 現在、街路灯1230灯のうち、LEDは、184灯です。また22年度の補助金については、LED化に伴い1件につき5000円を増額したいと考えます。

**A** 対象疾患は、平成21年10月から11疾患が追加され、56疾患を予定して

は、児童手当と同じ支給日になります。2月分・3月分の児童手当、及び子ども手当の4月分・5月分が6月に支給されます。その次が10月、その次が来年の2月と6月です。

子ども手当の受給見込み児童数は1万1769人です。この中には児童手当に該当する子どもも含まれています。児童手当の対象児童を除いた子どもの数は2454人です。

**Q 精神難病福祉対策事業で難病に関しての予算900万円について、見舞金として1件3万円を贈られていると思います**

が、難病患者としての対象疾患は幾つあるのか。また予算計上に際し、何名の方を対象に見込んでいるのか。さらに平成21年度の実績についても伺います。

**Q** ふれあい農園（宮部・東府中）の利用状況と利用率の向上に向けた考えは。

**A** 利用状況は、宮部地区において156区画中78区画で50%、東府中地区においては125区画中63区画で50・4%です。また利用率向上には、要望等による複数区画の貸付けや料金の見直しなどが考えられます。

**Q** 有害鳥獣の捕獲の21年度の実績について、また近隣自治体との協力度は。

**A** 21年度の有害鳥獣捕獲は、3回実施し、イノシシ13頭、カラス400羽という結果でした。また、現在は市独自で捕獲を実施していますが、今後、近隣市との共同捕獲について検討していきたいと考えます。

**Q** 国民宿舎つくばねにおける地産地消の推進は、どのように進めるのか。

**A** 農産物直売所から仕入れた野菜、地元で養魚したヤマメ、芋を配合した飼料で育てた芋豚など、地元の食材を使うことや季節ごとにメニューを変えることなどにより、お客様の満足度の向上や誘客を図っていきたいと考えます。

**Q** ふれあい交流施設に関する観光施設整備等基金の現在の金額とその用途は

**A** 基金残高は平成22年1月15日現在で8359万268円です。その用途は、やさ温泉ゆりの郷の整備や維持管理にのみ使えることとなっております。



**Q** 軽トラ朝市（Kーマルシェ）の実施状況について

**A** 市役所本庁と八郷総合支所の駐車場を会場に、昨年12月から10回開催しております。リピーターも増え、1日80人から100人程度の来客があるので、新年度も検討を加えながら努力していきたいと考えます。

**Q** エコ農業茨城推進事業の内容について。

**A** 環境にやさしい営農活動を拡大するもので、化学合成農薬や化学肥料の使用を慣行の5割以上削減した水稻栽培農家に對し、生産費の助成をするものです。

**Q** 農協営農活動活性化事業補助金の目的は。

**A** ひたち野農協、やさと農協における各部会の構成強化や、営農指導員の資質向上等を図るための活動に對し、交付するものです。

**Q** 中心市街地活性化事業中のテナントミックス店舗職員雇用委託料の内容は。

**A** 空き店舗を活用して展開するスィーツアンテナショップと農産物直売所の2店舗に、中心となつて働く職員として、各1名を雇用するためのものです。

**Q** 中心市街地活性化事業中のタウンマネージャー雇用とは。

**A** テナントミックス事業の進行を総体的に管理していく者として、中心市街地活性化協議会で雇用するものです。雇用期間は3年です。

**Q** 今後の水道行政の方向性について、どのように考えるか。

**A** 当市には、三村簡易水道、八郷地区水道事業、湖北水道企業団の3つの上水道があります。20年度に発足した水道統合準備

委員会では、これらの上水道における施設の老朽化や料金の統一化などの課題について検討し、どのような方向で統合していくか議論されています。

**Q** 22年度に新たに実施する戸別所得補償モデル事業について、農家へどのように周知するのか。

**A** 農協、農業担い手、農事実行組合長への説明会のほか、要望による地元説明会などで周知を図りたいと考えます。

**Q** 地籍調査について、第5次地籍調査事業が進められているが、今後の見通しは。

**A** 第5次地籍調査事業については、21年度で終了します。当市では2・62平方キロメートルが未実施であります。今後、国から第6次の計画が示される予定であり、完了まで約10年を要すると考えます。



Q スズメバチ駆除費補助金が30万円減額となった理由は何か。

A 補助金の上限額を1万円から50000円に減額したことが主な要因です。

### 都市建設委員会

Q 排水路整備事業について、住民からの要望が減っていないにもかかわらず、今年度の予算が1251万8000円と大幅な減額となっている理由は。

A 他の事業と同様、財政状況が非常に厳しく、減額になったものです。

Q 石岡駅周辺整備事業（鹿島鉄道跡地・駅西側）について、どのような計画を持ち、今後、どのように進めるのか。

A 鹿島鉄道跡地2ヘクタールのうち4700平方メートルを、BRTタ



事業に反対する地権者への対応について。

A 千代田・石岡間の事業決定区間の用地買収率は、平成22年2月現在、全体で66・8%です。工事は市川から田島地区間では盛り土工事と、恋瀬川に架ける橋の工事、埋蔵文化財の発掘調査。東田中地区では新たな改良工事、用地買収と埋蔵文化財調査を予定しています。用地買収については、国土交通省と連携し、地権者との交渉を進めていきたいと考えます。

Q 狹あい道路整備事業について、箇所づけを行っているのか。

A この事業は、あくまで地権者からの申請によるもので、現地調査を行い、承認し事業を進めていくもので、予算上、16か所を予定しています。

Q 地方道路等整備事業は継続事業とのことで、旧石岡・八郷間のバランスが良くないが、一般市道整備事業について、箇所づけはどうなっているのか。

A 22年度事業については、まだ箇所づけを行っておりません。どこを整備するか、優先順位をつけながら進めていくことになります。

Q 昭和30・40年代に建築した木造二戸建ての市営住宅が、かなりの戸数、点在しているが、どのように考えているのか。

A 現在、木造の住宅103戸を管理していますが、非常に老朽化が進んでいます。これらについては今後、入居者が退去した際に募集をかけず、用途廃止をして、順次撤去していきたいと考えます。



## 第2回 定例会のお知らせ

次回（第2回）定例会は、右記の日程で開催する予定です。ぜひ、傍聴においでください。

なお、表の「放映」欄に「有」と記載されている会議は、本庁舎と八郷総合支所の1階ロビー、及びまちかど情報センターで生中継をご覧いただけます。こちらもご利用ください。

| 月 日   | 曜 | 時 間                | 主 な 内 容                    | 場 所   | 放映 |
|-------|---|--------------------|----------------------------|-------|----|
| 6月 1日 | 火 | 午前10時～             | 議案の提案理由説明など                | 本会議場  | 有  |
| 7日    | 月 |                    | 一般質問                       | //    | // |
| 8日    | 火 |                    | 一般質問                       | //    | // |
| 9日    | 水 |                    | 一般質問                       | //    | // |
| 10日   | 木 |                    | 議案質疑                       | //    | // |
| 11日   | 金 | 午前10時～<br>午後1時30分～ | 常任委員会(都市建設)<br>常任委員会(教育福祉) | 委員会室  | 無  |
| 14日   | 月 | 午前10時～<br>午後1時30分～ | 常任委員会(市民経済)<br>常任委員会(総務企画) |       |    |
| 15日   | 火 | 午前10時～             | 議会運営委員会                    | 全 協 室 | // |
| 16日   | 水 |                    | 議案の採決など                    | 本会議場  | 有  |

# 請願 & 陳情

平成22年第1回定例会では、皆さまからご提出いただいた次のような請願・陳情を審査しました。なお、「審査結果」に示す各語の意味は、次のとおりです。

**採 択**……請願・陳情に示された願意が妥当で、かつ、実現の可能性も見込める等と判断したもの。  
**不 採 択**……右記以外のもの。  
**継続審査**……引き続き次期定例会までの期間に審査する場合。

以前から継続して  
審査を行ってきた  
請願・陳情

\*\*\*\*\*  
**教育予算の拡充を求める  
請願**  
 紹介議員 岡野 孝男

付託 平成21年

第4回定例会

**要旨** 本紙第23号に掲載  
**教育福祉委員長報告の要旨**

第8次公立義務教育諸  
 学校教職員定数改善計画  
 について、執行部から、  
 平成18年度からの5か年  
 計画であり、その内容は、  
 学力向上を目的に、少人数  
 教育の充実を図るため、

教員の数を増やし、より  
 きめ細かな指導を進める  
 ための計画との説明があ  
 りました。当市において  
 は、東小学校で一部対応  
 しているとのことでした。

委員からは、石岡市と  
 して既に実施している項  
 目もあり、採択すべきで  
 はないかという意見、こ  
 の請願を受け意見書を提  
 出することには異議はな  
 いという意見、今後学校  
 の統廃合等の問題があり、  
 教育予算は必要となるこ  
 とから、不採択にする理  
 由はないという意見、教  
 育問題であり前向きに早  
 く取り組みことは大切で  
 ある等の意見が出されま  
 した。その後の採決では、

全会一致で採択すべきも  
 のと決しました。  
**審査結果 採択**

\*\*\*\*\*  
**請願「ハッ場ダム中止問  
題について」**  
 紹介議員 小松美代子

付託 平成21年

第4回定例会

**要旨** 本紙第23号に掲載  
**議会運営委員長報告の要旨**

当市議会の慣例により、  
 議会運営委員長報告は省  
 略。

**審査結果 不採択**

\*\*\*\*\*  
**請願「ハッ場ダム中止問  
題について」**

紹介議員 小松美代子

付託 平成21年

第4回定例会

**要旨** 本紙第23号に掲載  
**議会運営委員長報告の要旨**

当市議会の慣例により、  
 議会運営委員長報告は省  
 略。

**審査結果 不採択**

\*\*\*\*\*  
**コミュニティ施設設置に  
関する陳情**

付託 平成21年

第4回定例会

**要旨** 本紙第23号に掲載  
**市民経済委員長報告の要旨**

審査では、施設の所有  
 者である石岡地方斎場組  
 合に提出された同趣旨の  
 陳情が不採択となったこ  
 と。斎場移転後の現在の  
 施設について、活用計画  
 がない中で、本件につい  
 て検討することは時期尚  
 早とのことから不採択と  
 すべきではとの意見が出  
 されました。一方、「財  
 源的に厳しいコミュニティ  
 施設の建設ではなく、  
 現施設の転用により対応

することは可能か」との  
 質問がありました。が、執  
 行部からは「構成市の負  
 担で建てられた施設であ  
 り、その財産の取り扱い、  
 築後三十数年を経過して  
 いることから改修の必要  
 性など、様々な課題があ  
 るため、現段階で使用に  
 対する判断は難しい」と  
 の答弁がありました。

以上の審査の後、採決  
 を行い、全会一致で不採  
 択とすべきものと決しま  
 した。

**審査結果 不採択**

\*\*\*\*\*  
**J R高浜駅前周辺と愛郷  
橋く J R高浜駅間の道路  
及び排水路の整備につ  
いての陳情**

付託 平成21年

第4回定例会

**要旨** 本紙第23号に掲載  
**都市建設委員長報告の要旨**

陳情箇所の状況を把握  
 するために現地調査を行  
 いましたが、その際、こ  
 の地区の道路側溝の流れ  
 が非常に悪く、雨が降っ  
 ていないにもかかわらず、

水がたまった状態である  
 ことを確認し、改めて委  
 員全員が整備の必要性を  
 感じました。審査では、  
 本陳情に反対の意見を言  
 うものはなく、その後の  
 採決では、全会一致で採  
 択すべきものと決しまし  
 た。

**審査結果 採択**

平成22年 第1回  
 定例会で議題とし、  
 委員会へ審査を付  
 託した請願・陳情

\*\*\*\*\*  
**核兵器廃絶を求める請願**  
 紹介議員 前島 孝元  
 岡野 孝男  
 村上 泰道

付託 平成21年

**要旨** 核兵器廃絶と恒久  
 平和をめざし、左記事項  
 について、関係機関への  
 意見書の提出を要望しま  
 す。

①2010年NPT再検  
 討会議で、2000年  
 合意を再確認し、核兵  
 器廃絶の道筋を合意す  
 ること。



②2020年までに世界中にあらゆる核兵器の廃絶を実現すること。  
経過 総務企画委員会  
継続審査中

\*\*\*\*\*  
「自主共済制度の保険業法適用除外」実現を求める陳情

要旨 各団体が、その組織の目的の一つとして構成員のために自主的に運営している共済制度を廃止することは、各団体構成員の生活基盤の安定を損なうことから、保険業法の制度を見直し、自主的な共済制度が保険業法の適用除外となるよう、左記事項について、国への意見書の提出を要望します。  
①団体が目的の1つとして、構成員のために自主的かつ健全に運営されている共済制度を保険業法の適用から除外すること。  
経過 総務企画委員会  
継続審査中



\*\*\*\*\*  
工事車両の通過による振動被害を低減するための道路改修についての陳情

要旨 貝地地区の道路を国道6号バイパス工事のため、土砂を運搬するダンプカーが通過していますが、その際の振動により瓦がずれて雨漏りが起きるのでは、との不安を覚えたり、また、現道は道幅が狭く、歩行者が危険を感じています。道路の改修を要望します。  
経過 都市建設委員会  
継続審査中

# 意見書

第1回定例会で可決し、関係機関へ送付した意見書は次のとおりです。

## 教育予算の拡充を求める意見書

【要旨】子どもたちにゆたかな教育を保障することは、社会の基盤作りにとってきわめて重要なことであり、自治体の財政力や保護者の家計の違いによって、子どもたちが受ける「教育水準」に格差があってはならない。

したがって、教育予算を国全体として、しっかりと確保・充実させるため、次の事項を実現されるよう強く要望する。

- 「子どもと向き合う時間の確保」をはかり、きめの細かい教育の実現のために、教職員定数改善計画を実施すること。
- 教育の自治体間格差を生じさせないために、義務教育費国庫負担制度について、国負担率を2分の1に復元することを含め制度を堅持すること。
- 家庭の所得の違いによって子ども達の教育や進路に影響が出ないように、就学援助制度の拡充と、そのための国の予算措置。あわせて、奨学金制度の「貸与」から「給付」方式への改善。
- 学校施設設備、教材費など、教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算の拡充。
- 教職員の人材確保のため、給与財源の確保・充実。勤務実態調査の結果を施策に反映し、実効ある超過勤務縮減対策を行うこと。

送付先：総務大臣・財務大臣・文部科学大臣

## 石岡市議会では

# いつでも「請願」「陳情」の受付をしています。

請願・陳情は、市役所本庁舎の開庁中ならいつでも受付をしています。

ただし、受付後の直近の定例会で審査できるのは、原則として定例会開会に先だって開かれる議会運営委員会開会日の前日の午後5時15分までに提出された分となります。

したがって、今から請願・陳情の審査をお考えの場合、第3回定例会(8月下旬～9月上旬予定)での審査が最も早いものとなります。

### 書式について

書式等に、特に決まりはありません。請願・陳情の要旨(市や市議会に対して、どのような理由でどのようなことを求めるか)を簡潔に書いてください(道路や側溝などの整備を求める場合は、略地図を添付していただければ幸いです)。

なお、提出者の方は氏名(署名もしくは記名・押印)、住所を明記してください。

# 常任委員会の活動

●石岡市議会には、4つの常任委員会が置かれています。委員会は、それぞれ担当する部門をもっていて、それぞれが、市の業務内容の調査や、議案と請願陳情の審査などを行っています。ここでは、各委員会の活動内容をご報告します。

## ●総務企画委員会

### 特別滞納整理の取り組みについて

2月4日の委員会では、通常の滞納徴収業務以外に市の管理職を総動員し実施する特別滞納整理について執行部から説明がありました。

2月と5月の年2回実施。土曜日と日曜日を中心として滞納者宅を戸別訪問し、未納となっている市税等を納めていただく取り組みで、昨年5月の実績は、戸別訪問徴収が約230万円、訪問による効果で、その後窓口等で納付された金額が約370万円であったことが報告されました。

委員からは、既に取り組んでいる土日の納税相談やコンビニエンスス

ア等での納入方法のほか、新たに出先機関等での収納についても検討してほしいとの要望が出されました。

## ●教育福祉委員会

### 教育委員会バスの運行について

当委員会において、執行部から、教育委員会バスの運行について説明がありました。

このバスは、これまで市内5小学校（石岡・東・三村・関川・柿岡）の遠距離通学児童が利用していたデマンドタクシーに代わるもので、市が中型バス3台・マイクロバス2台を購入し、業務の許可をもつ事業者に委託し、平成22年4月から運行するものです。

委員からは、「購入したバスは、環境に配慮したバスであるのか」「定期券を数か月分まとめて購入した場合の割引の有無」「一般利用者の大人500円、小人150円の料金設定」などについて、質問がされました。

また、一般の方が利用する場合、登下校の児童と同じ時間帯・同じルートで、1か月前までに予約する必要があるため、委員からは、「この条件では一般の方は、ほとんど使えないと考えられる。これだけの費用をかけるのであれば、もう少し工夫する必要があるのではないか」との意見が出されました。

さらに、児童の安全・安心の通学が最優先であるため、通学路での乗降



## ●市民経済委員会

### コミュニティ施設設置に関する陳情について

3月15日の委員会において、先の定例会で審査付託され、継続審査としていた本陳情について、再度審査を実施しました。

この陳情は、移転が進められている石岡地方斎場の跡地に地域のコミュニティセンターの建設を要望するものです。

付託当初の委員会においては、跡地利用の協議が十分でないことや石岡地方斎場組合での同趣旨

の陳情への対応も注視すべきであるなどの意見があり、継続審査となっていました。

今回の委員会では、石岡地方斎場組合で陳情が不採択となった報告を受け、委員からは、施設の所有者である同組合において不採択となったことや、今後の活用計画がない中での審査は時期尚早であることから不採択とすべきではないかとの意見が出されました。また「現在の施設を転用した対応は可能か」との質問に対し、「各構成市の負担による施設であることに伴う財産の取り扱いや、築後30年経過による改修の必要などの課題があるため、現段階での判断は難しい。」との答弁がありました。

以上の審査の後、全会一致で不採択とすべきものと決しました。

## ●都市建設委員会

### かしてつ跡地バス専用道化事業について

1月25日の委員会において、「かしてつ跡地バス専用道化事業」について調査を行いました。工事の進捗状況については、全体を4つに分けたうち、3か所についてはすでに発注が済んでおり、残りの1か所については2月5日に入札を予定しているとの報告がありました。委員からは、当事業と3月11日の茨城空港の開港との関連について、確認の質問がされましたが、執行部からは、「当初は開港を目標に整備をするという予定で進めておりましたが、いろいろな条件が重なり、現状では間に合いません。」との答弁がありました。できるだけ早い時期に完成するよう努力することです。

また、(仮称)八郷・新治線の朝日トンネル整備事業につきましては「3月中旬ごろからトンネル坑口部分の工事を行い、年度明けにトンネル本体の掘削工事が開始できるよう進めていく予定です。」との報告がありました。